北信州森林組合●組合員報



第37号

令和元年6月20日発行

下383-0061 中野市大字壁田938-1 TEL:0269-38-0371 FAX:0269-23-5350 URL http://www.jforest-kitashinshu.or.jp/ E-mail musasabi@jforest-kitashinshu.or.jp



J Forest	上北信州森林組	合			文字サイズ変更	柳小	83	拡大
							9-38-	
					₹383-00	61 長野漢	中野市大学	墾田938-1
#-Y	1日間の部間	活動について	t d	eg Day	お問い合わせ		アクセス	
161-75-30	李 新 想 不 冷	100 M		E/88 ·		and the same		
				14				
Star 1			7.	1		700	7	
THE RESERVE AND ADDRESS OF THE PERSON ADDRESS OF THE PERSON AND ADDRESS OF THE PERSON ADDRESS OF THE P	and the second	//	U.L.			6		
	N. V.		A CONTRACTOR				20	She w
到海里							-1	
	AND TO					To the		\
							W)	
	201							
北信州森林組合チ	ヤンネル		AL BANK MANAGEMENT WATER	NACOURS COME O	MANUAL MA	- College		
DESCRIPTION OF THE PERSON OF T		EWS						
- The last	WARRY LIVE	2019.03						
	A STATE OF THE PARTY OF THE PAR		職員のコン		ス研修会			
	-11		タンクロー					
THE STREET	A Marian		現場技術員					
-		2018.11	長野県消防	団協力事業	所知事表彰多	是實		
		2018.10	国道沿いの	花の植え替	え			
		2018.10	むささび35	号掲載				
No. of Contract of		2018.09	コンプライ	アンス研修	会開催			
40.0				LES			. 1	
	ホームペー						V i	
http	://www.j	forest	-kitash	inshu	ı.or.jp/			
	ートフォン							

飯盛山から昇る令和元年五月一日の日の出

第18回通常総代会開催しました・・・・・ 2
平成30年度事業・決算関係・・・・・・2・3
組合員の表彰行いました・・・・・・3
平成31年度事業計画 · · · · · 4
組合員の除名について・・・・・・4
職員コンプライアンス研修会開催・・・・・5
まかせて安心・確実な特殊伐採・・・・・・6
地域山林の紹介⑬・・・・・・・7
合板剥芯販売についてのお願い・・・・・8

[通常総代会を開催しました

ノ内町文化センターにおいて第十八平成三十-年匹月二十七日(土)に

平成3年度事業報告・収支決算

第18回通常総代会を開催しました。



全て原案どおり承認・決定されました。一七四人の出席で、総代会議長に山ノ内地区選出総代の山本政宏さんを選出して議事が行われ、上程された九議案はのの当時で、総代会議長に山ノーとのというが、というでは、

損益計算書

(単位 千円)

事	業 収 費 事	総 損 業 業	益者	Ħ	2	335,115 213,994	121,121
事	業 人 放 事 業	員		. –	_	82,045 1,097 2,356 5,519 3,251 26,680 895	,
事事事経特	業業業常	· 雪利水利員 · 理益損益益	費益	計	_		121,843 -722 1,741 1,019 50
税法当	人	前 当 ・ ・ 余	期住金	利民	益税		1,069 703 366
前当	期 絲	· 越 未 処	剰分	余剰	金余	金	0 366

平成30年度 剰余金処分案

(単位 千円)

I 当期未処分剰余金	366
Ⅱ 法定準備金戻入	217
Ⅲ 剰余金処分額	583
1.法定準備金 2.任意積立金	
Ⅳ 次期繰越剰余金	<u>583</u>

平成30年度は、長野労働局から労働安全特別管理指導事業場指定を受け、中野労働基準監督署の指導調査による是正勧告書と指導票から様々な指摘をされましたので、役職員一丸となって違反事項や指導事項への改善に取り組んでまいりました。

管理体制としては、委員の半数以上を労働組合推薦の委員と する安全衛生委員会を設置し、安全委員会と衛生委員会を毎月 1回開催し、また両委員会で安全衛生パトロールを実施して安全 衛生指導を行ってまいりました。

安全衛生教育では、伐木業務従事者研修やリスクアセスメント研修等を開催し、基本知識の再確認や各作業における作業手順書を作成周知するなどし、労働安全衛生知識の啓発に取り組みました。

装備面では、ワイヤーロープの適切な維持管理のため、ワイヤーロープ廃棄基準を作成し維持管理の適正化に取組み、新たに取扱いが容易で高強度な繊維ロープの導入など行ってまいりました。このような取組みにより、4日以上の休業となる労働災害はゼロとなり、新年度では労働安全特別管理指導事業場指定の解除となる見込みです。

収益では指導が5,411千円(前年対比108%)、販売が11,771千円(前年対比107%)、利用が230,511千円(前年対比104%)と前年実績を上回りましたが、森林整備では請負事業の発注が少なかつたため74,990千円(前年対比56%)で、全体収益では335,115千円(前年対比89%)でした。これに対する費用が全体で213,994千円(前年対比76%)と大幅に減少しましたので、事業総利益は121,121千円(前年対比124%)と増益となり、これから事業管理費を差引いた事業利益は△722千円でしたが、事業外損益を加えた経常利益では1,019千円となり、法人税等を差引いた当期剰余金は366千円となりまして、平成26年度以来の剰余金を計上することができました。

貸借対照表

平成31年2月28日現在 (単位 千円)

科目	金額	科目	金額	科目	金額	科目	金額
資産の部				負債の部		純資産 の 部	
流動資産				流動負債		出資金	
現金	482	建物付属設備	170	受託販売預り金	104,897	払込済出資金	91,800
預金	353,765	一括償却資産	0	買掛金	286		
売掛金	11,474	土地	34,631	未 払 金	27,293	資本剰余金	
未収金	119,735	森林	0	未払法人税等	703	資本準備金	656
短期貸付金	2,000	有形固定資産合計	90,417	短期借入金	2,000	資本剰余金合計	656
立替金	118,750			前受金	1,715		
仮払金	10,180	無形固定資産		前受収益	273	利益剰余金	
前渡金	0	水利権	215	貸倒引当金	0	法定準備金	183,815
貸倒引当金	△ 840	ソフトウェア	12,038	預り金	26,734	任意積立金	
有価証券	0	無形固定資産合計	12,253	未払費用	0	(1) 損失補填積立金	259,805
たな卸資産	5,899					(2) 除雪車購入積立金	10,000
その他	579	外部出資その他資	産	流動負債合計	163,901	当期未処分剰余金	
		系統出資金	10,250			当期剰余金	366
		系統外出資金	1,120	固定負債		前期繰越剰余金	0
流動資産合計	622,024	差入保証金	0	農林漁業資金借入金	0		
固定資産		預託金	274	退職給付引当金	24,787	利益剰余金合計	453,986
		外部出資合計	11,644	役員退任慰労給付引当金	1208		
有形固定資産							
建物	34,435			固定負債合計	25,995	純資産合計	546,442
構築物	12,569	固定資産合計	114,314				
機械装置	7,079			負債合計	189,896		
車輌運搬具	1,500						
工器具備品	33	資産合計	736,338			負債·純資産合計	736,338

※千円単位で記載するため端数調整しています。

総代会では、受託林産事業において、素材生産の取扱量が特に優れていた、団体および個人の表彰を行っており、下記の2名の方に感謝状と金一封が贈られました。

また、職員へは、全国森林組合連合会と長野県森林組合連合会の永年勤続表彰の伝達が行われました。

平成30年度受託林産事業素材生産量第1位

団体の部 木島平村 瑞穂木材(株)様 出材量680㎡ 個人の部 山ノ内町 児玉ふみ子 様 出材量669㎡

永 年 勤 続 職 員

業務課長堀澤正彦勤続20年以上(県森)利用事業室長滝沢良一勤続20年以上(全森)利用事業班長望月芳文勤続10年以上(全森)林産班班長畔上岳雄勤続10年以上(県森)利用事業班員山崎勇人勤続10年以上(県森)



木材生産は民有林の受託林産事業が 主体となりましが、前年より2,471㎡多 い17,742㎡を生産しました。

森林整備では国有林の生産請負がなく、県・市町村・林業公社等の事業も9,967千円と少ない中で、森林所有者との受委託契約による受託森林整備を主体として事業を行いました。受託森林整備取扱高は140,690千円となり、その収益である管理費収入は37,558千円(前年対比125%)となりました。林業再生事業と支援交付金事業が減少したこともあり、収益では74,990千円(前年対比56%)と大幅に減少しました。

利用では、調査収入、利用料、利用事業で前年よりも大幅な増収益となりました。受託利用事業(除雪)は入札により1路線減少し、収益は105,472千円(前年対比90%)でしたが、燃料費と修繕費の減少から費用は58,603千円(前年対比79%)となり、利益増となりました。利用全体の収益は230,511千円(前年対比104%)という結果になりました。

部門別損益

平成31年2月28日現在

収 益

(単位 千円)

剖	3	門	金	額	備	考
指	導 音	17 門	5	,411	賦課金、実費収入	
販	克克音	17 門	11	,771	販売品·林産品売	上、手数料 他
森	森林	整備	74	,990	森林整備収入、森 治山工事収入 1	
林	利	用	230	,511	調査収入、利用: 入、受託利用事業	
整備	福利	厚生	1	,114	家賃収入 共済保険手数料	
部	購	買	11	,311	事業物資売上 生活物資売上	
門	金	融		7	事業資金貸付利! 林業改善資金取!	
	ì	計	<u>335</u>	<u>5,115</u>		

費用

剖	3	門	金	額	備考
指	4	部 門	5	,575	総代会経費、広報紙発行費 他
販	克 売 き	部 門	3	3,048	販売品·林産品原価 他
森	森林	整備	47	7,702	森林整備費、森林請負費、 治山工事費 他
林	利	用	147	',911	調查費、利用施設維持費、利用事 業費、受託利用事業費 他
整備	福利	厚生		452	施設管理費
部	購	買	g	,304	事業物資売上原価 生活物資売上原価
門	金	融		2	事業資金借入利息
合	î	計	<u>213</u>	,994	

受託販売取扱高	1,348 千円
受託林産取扱高	137,803 千円
受託森林整備取扱高	140,690 千円

針目標達成に向け、これまでの取組みを継続し更なる向

平成三十一年度も新系統運動の北信州森林組合運動方

上を目指してまいります。

平成31年度 損益計画

(単位 千円)

事業総損 収 益 339,686 用 219,062 120,624 総利益 119,690 理 事損 利 益 700 1,634 0 別 1,634 当期未処分剰余金

> 受託販売五十万円、受託林産一億一千万円、受託森林整備 台計五億五千十八万円程の取扱いを計画しています。

平成三十一年度の取扱計画は、

収益三億三千九百六十九万円、

えており、新たな森林管理制度に対応できるよう取り組

に対して、より一層、経営管理委託の拡大が求められと考 管理対象となりません。このようなことから、皆様の森林 村に適正な管理を行うことを義務付け、そのために森林 林経営が行われている森林という位置付けになり、市町村 管理委託契約をしている森林については、適正な管理、森 この制度では、森林組合が組合員や森林所有者と経営 森林経営が行われる見込みの無い森林について、市

平成31年度部門別損益計画 用 費

合

環境譲与税をあてるという制度です。

理制度も今年から始まります。この制度は、適正な森林管

になっています。新たな税制度の元となる、新たな森林管

森林環境譲与税として今年から市町村に配分されること

が成立し、森林環境税徴収は令和六年から始まりますが、

三月に森林環境税及び森林環境譲与税に関する法律案

(単位 千円) 門 備 考 部 金 額 指 門 4,970 導 部 部 7,560 販 売 森林整備 69,000 森 L事費 他 調查費、利用施設維持費、利用事業費、受託利用事業費 他 林 利 用 125,100 整 施設管理費 福利厚生 300 備 12,130 部 事業資金借入利息 門 2

219,062

収	益

					(単位 千円)_
部		門	金	額	備考
指	導 部	門	4	1,800	賦課金、実費収入 他
販	売 部	門	18	3,575	林産立木売上 受託販売·林産 手数料 他
森	森林整	備	93	3,200	森林整備収入、森林請負収入、 治山工事収入 他
林	利	用	207	7,941	調査収入、利用料、利用事業収入、受託利用事業収入 他
整備	福利厚	生	1	,203	家賃収入 共済保険手数料
部	購	買	13	3,960	事業物資売上 生活物資売上
門	金	融		7	事業資金貸付利息 林業改善資金取扱手数料
合		計	339	9,686	

受託販売取扱高	500
受託林産取扱高	110,000
受託森林整備取扱高	100,000

活用するための処理を進めてまいります。

設について調査検討を行ってまいります。

また、野沢温泉村の旧物産センターに関係する固定資産を有効

のため、除雪車両の適正な維持管理が課題となっており、車庫建

今年度新たな取り組みとして、冬季事業の受注とその事業実行

地区	賦課金未納期間		対象人数
	平成28年度から未納		1名
中野			
		小計	1名
	平成27年度から未納		6名
飯山	平成28年度から所在不明		2名
		小計	8名
	平成27年度から未納		2名
山ノ内			
		小計	2名
	平成27年度から未納		3名
木島平			
		小計	3名
			0名
野沢温泉			
		小計	0名
	平成27年度から未納		2名
豊田			
		小計	2名
	合計		16 名

組合員の除名について

きました。 第九号議案で左表の十六名について、除名を決定いただ

ので、今回3年以上未納となっている方について、除名につ 意されたものとみなし、今回の議決に至りました。 いて附議し、決定いただきました。また、除名決議通知書に 報誌でも広報しましたが、まったく応じていただけません 弁明についての申し出はありませんでしたので、皆さん同 より弁明の機会を設ける旨をお知らせしましたが、異議: きています。また、同時に脱退届の提出を勧めています。広 て、その他の方には、これまで何度も納入のお願いを行って この内、郵便が届かない方、所在不明者が二名です。そし

まで問い合わせ下さい。 該当される方は、相殺後残金の請求等については、総務課 出資金については、未納賦課金との相殺を優先します。

職員コンプライアンス研修会を開催しました。

長野県森連から講師を招き 開催しました。

参事

忠

事務所職員と現場技能職員が参加

組合監査士の牛島氏を招いて職員のコンプラ いた職員が参加しました。 イアンス研修会を開催しました。事務職員 一十一名、技能職員十五名が出席しました。 初めての開催ということで「森林組合のコ 前日の大雪で除雪作業等に従事する者を除 一月十日に長野県森林組合連合会から森林

ンプライアンス入門」と題して指導をいただ

経営層を、 組合員・利用者等が外部から

牽制・規律付けすること。

経営層が、

総務係長

総務係担当

業務課

外部からの要請を踏まえて 適切な経営方針の策定と 内部統制の構築等により 経営をコントロールすること。

会計主任·会計係長

会計係担当

土屋

総務課長代理

小林

丸山久美子

佑太

総務課

組合組織の構造



参事 管理職・従業員

きました。

○コンプライアンスの意味ついて とともにその意味も変化を遂げた。 時代の変化

○最近のSNSを使ったコンプライアンス違反 ○某企業の事件を題材にし、 ○従業員としてのコンプライアンス。 案件について。 により、社会からの要請の変化について討議。 ディスカッション

と短時間でしたが中身の濃い研修会となりま

した。

ブライアンス研修会は県下で二例目だそう 事務職員だけでなく技能職員が出席したコン

在の臘

業務課長 業務係長 庶務・システム担当 機関造林担当

ノ内町担当

集約化担当 中野市担当

平田

中沢千恵子

中山

川久保 清水謙士郎

飯山市野沢温泉村担当 宮崎 則明

丸山

木島平村担当

利用事業室 (飯山市新町庁舎内)

機械. 利用事業室長 車両管理担当 担当 担当 武田 山口小百合 洋 良

まかせて安心・特殊化学系

「隣家や道路に木がはみ出している」、「電線に木がかかりそうだ」、「庭の木が大きくて手におえない」、「土手の草刈りをしたい」

そんな時は・・・

森林組合にご相談ください。

見積り無料

伐採・片付けまで全てお任せください。



立木の伐倒は非常に難しく危険が伴います。 お困りのことがありましたら、伐採のプロの私 達にお気軽にご相談ください。

お問い合せ先

北信州森林組合 利用事業室 担当: 滝沢、武田 TEL: 0269-62-8111 FAX: 0269-67-0120

◆作業内容◆

- ・墓地など伐倒困難な場所での作業
- ・高木の伐採 ・木の頭止め ・枝落とし
- ・枝葉の片付け ・草刈り、刈払い など

地域山林の紹介③

三ヶ組(木島平村)

ような組織です。で組織されている、地縁団体(認可されていない)の八カ村の内、計見村、計見新田村、庚新田村の三カ村三ヶ組とは明治九年に制定された旧往郷村となった

これら三堰の水利権が確立したことにあります。石、部谷沢、原大沢、上千石、庚の七集落にあたります。この組織ができた背景は、慶応年間に計見村、計見の組織ができた背景は、慶応年間に計見村、計見ます。の担職ができた背景は、慶応年間に計見村、計見ます。の担職ができた背景は、慶応年間に計見村、計見ます。

て組織されました。を行い共有財産として山林を管理することを目的とした行い共有財産として山林を管理することを目的としい、再びこの様な事態となった時に備えるため、育林えるため三力村が結束し、共有林を取得して植林を行三堰とこの用水争論と、その権利を、永遠に守り伝

現在でも役員は三堰の水利権を守るため、明治現在でも役員は三堰の水利権を守るため、明治現る行っています。そして同日に字谷上、落澤の共有林の境界確認と、す。そして同日に字谷上、落澤の共有林の境界確認しています。そして同日に字谷上、落澤の日にこれを確認しています。そして同日に字谷上、落澤の日にこれを確認しています。そして同日に字谷上、落澤の共有林の境界確認と、本代できると、毎年土用三番の日にこれを確認しています。

| 洞(五社)と鳥居のようは落澤に祀られている



鎮座している宗吾社水穂神社境内地に

分霊を勧請し、建立。 直訴するにあたり祈願した宗吾霊堂から 慶応二年水利権を守るため江戸幕府に



確定しました。し、境界明確化事業により私有林との境界を(千石)に当組合と森林管理委託契約を締結

近年では、平成二十四年(谷上)・二十九年



合板剥芯販売についてのお願い。

剥芯の返品はお受けできません。 ・・・製品ではなく、 剥芯です。・・・

ありがとうございます。 皆さんに安価(一本百五十円)でお譲りして います。毎年、たいへん多くの注文をいただき 台板製造工程で、丸太の桂剥きで出る剥芯を この剥芯については、 平成二十七年度から、林ベニヤ七尾工場の 販売当初から『曲り

周知した上で、果樹栽培等でご利用したい方 うです。 で支柱としてご利用いただくことが多いよ に販売をしてきました。 反り・ねじれ・強度』といった欠点について お買い求めいただいた方は、 果樹栽培等

します。 めてご承知おきいただきますようお願いいた 柱用の円柱』では無いということを、あらた ただ、これはあくまで『剥芯』であり、『支

返品はお受けできませんので、 れる方がおりますが、 いいたします。 曲りやねじれを、欠点として返品を希望さ 曲り・ねじれを含めてお譲りしており 通直なものだけではな よろしくお願



する際に芯が残るものです。 剥芯は合板製造工程の丸太を桂剥き

電用の木材チップになります。 加工機に運ばれて、バイオマス発 る剥芯はベルトコンベアでチップ 林ベニヤ七尾工場では、

発生す

剥芯は、ベルトコンベアを流れて ただいた物です。 いる中から、人力で抜き出してい 皆さんにご利用いただいている

願いします。 応できますので、 せん。そのような経費がかかって あたつては数等の確認が必要です クが帰りに積んできますが、 ではありません。) の注文にも対 製品をご希望されるのであれば じれ』での返品はご容赦願います。 おりますので、『曲り・反り・ね 合板工場へ丸太を納品するトラッ 支柱用製品(木なので完全な通直 なりの運賃が発生します。納品に 人手がかかっている物です。 また 『曲り・反り・ねじれ』の無い 合板製造では不用な物ですが 在庫管理もしなくてはなりま 別途ご注文をお それ

は次のようになります。 ちなみに支柱用円柱の参考価格

ります。 ではないため、 おらず、 口に年輪があります。年輪は丸くなって たり、ねじれたりします。また、中心部 丸太の中心でないため、曲ったり、反っ 上の写真を見ていただくと、 丸太の中心部でないことが分か 強度もありません。 剥芯の木

3 m ※配達費別途必要です。 1850円 (税込み

2 m

950円

(税込み)

支柱用円柱(径6㎝)

本 所

〒383-0061

中野市大字壁田938番地1 TEL 0269-38-0371(代) FAX 0269-23-5350

利用事業室

〒389-2255

飯山市大字静間383番地14 TEL 0269-62-8111 FAX 0269-67-0120

編集後記

令和元年となって最初の広報誌発行となりまし 5月1日の早朝から令和初日の出?を撮影し ようと待っていました。あいにくの天候でしたが、 飯盛山から日が出る時に雲間ができて、日の出を 撮影できました。良い一年となりますよう祈念しま した。